

学校評価アンケートの記述式において、保護者様から次のような声をいただき、それに対する回答をお示しいたします。なお、記述された内容については主旨を太字下線にて表しています。

■ 図書室の本が古いので何とかならないでしょうか

毎年、予算内で児童が興味をもって読書に親しめる新しい本を購入しているところです。しかし、ご指摘のとおり過去に購入した本の中には傷んでいるものもあります。本の扱い方にも留意しながら本の状態を保っていくよう努めます。

■ 一緒に給食や昼休みをしたいのですが

1年生保護者様を対象とした「給食試食会」を実施している学校は市内にもあります。その場合は、育友会（PTA）専門部の取組として行われています。今後、そのような取組を提案いただければ、検討いたします。

■ 休み時間を現行の5分から10分にできないか

現在、本校では午前中5校時を実施するため休み時間を5分間で日課を組んでいます。この午前中5校時にすることで、国が示す授業時数の確保とともに授業準備や会議の時間を生み出しています。このようにして生み出した時間は子どもたちの学校生活充実や学力向上に還元するよう努めているところです。また、市内の小学校では午前中5校時日課で業間をすべて10分間の学校は1校です。休み時間を5分間と10分間の混合にしているところが最も多く、それでも10分間の休み時間は1回と聞いています。

また、授業時間の45分は、学習時間として始まりと終わりを守り、5分間の休み時間で、トイレや次の教科の準備、水分補給等を行うようにし、時間順守して参ります。

■ 配付物をメール添付だけでなく、必要に応じて紙媒体でもほしい

現在、多くのお知らせを安心メールに添付して送付させていただいているところです。これはペーパーレス推進とともに保護者様に確実に情報が届くことを第一義としております。しかし、お子様と一緒に給食の献立等、配付物の内容を確認したいという保護者様の思いも十分理解できるところです。そこで、次の提案をいたします。

・ご家庭用のプリンタがある場合、スマホ等から直接プリントできる機能があるものもございますので、それを活用してプリントいただければと思います。

・一律に紙媒体で配付すると、紙媒体は不要というお声も想定されます。そこで、紙媒体でほしい情報がある場合には、学校に連絡いただき、連絡をいただいたご家庭にはお子様を通じ、配付するという方法が考えられます。

■ 9月1日始業式の持ち物が多いので何とかならないでしょうか

ご指摘のとおり、夏休みの作品や持ち帰っていた物を始業式に一度に持ってくると、重量的にも重くなり、登校中の交通安全も懸念されるところです

そこで、始業式に持ってきているものを夏休み終盤(8/21~8/31)に日を分けて持ってくることは可能かと思えます。そうすることで、始業式の持ち物の負担を減らせるよう学校でも協議いたします。

■ 放課後の子どもたちの過ごし方について指導の徹底を

放課後の子どもたちの生活については、地域の皆様からもご連絡をいただくことがあります。その都度、生活指導主任や担任による指導、職員間での事例の共有を図っているところです。事例によってはご家庭へ連絡し、ご家庭でも指導いただいているところです。なお、放課後や休日の子どもたちの過ごし方について学校での指導に加え、今後も各ご家庭や地域の皆様の子どもたちへのご指導を賜りますようお願いいたします。子どもたちには「小栗小25のきまり」を基に指導しています。これは学校ホームページに掲載しておりますので、参照いただければ幸いです。

■ マラソン大会がなくなり、残念でした

令和5年度に次のような理由からマラソン大会の実施が取りやめられました。

- ・国が定める小学校学習指導要領には「マラソン大会」や「持久走大会」を実施する時間設定(時間配分)がありません。
- ・現在、学校では授業時数確保のため行事の精選、見直しが進んでいるところで、これも廃止の理由です。

なお、学習指導要領には体育の授業において次のような記述があります。

- 1・2年生「無理のない速さでかけ足を2~3分程度続けること」
- 3・4年生「無理のない速さでかけ足を3~4分程度続けること」
- 5・6年生「無理のない速さで5~6分程度の持久走をすること」

このことについては各学年の実態に応じて、体育の授業で実施しているところです。